

★ 取り戻そう!健康長寿おきなわ! ★ あなたのお酒は百薬の長ですか?

お酒にまつわる沖縄県の現状

沖縄県の肝疾患による死亡率は、男女ともに全国ワースト1位であり、特にアルコール性肝疾患の死亡率(人口10万対)は、全国と比べて約2.3倍となっています。

また、県内20歳以上の男女の「生活習慣病のリスクを高める量(純アルコールで1日あたり男性40g以上、女性20g以上)の飲酒をしている人の割合」は男女共に全国よりも高く、男性27.7%*、女性42.0%*となっています(下図参照)。

(*「令和3年度県民健康栄養調査」の暫定値)

アルコール性肝疾患死亡率 (人口10万対)(令和2年)

	沖縄県	全国	
総数	11.06	4.82	2.29倍
男性	19.97	8.61	2.32倍
女性	2.45	1.24	1.98倍

節度ある適度な飲酒を心がけましょう

節度ある適度な飲酒量は純アルコールで1日あたり20gと言われており、女性はその半分が適量とされています。また、飲酒により女性の乳がん発症のリスクが高まります。

※飲酒習慣のない人に対してこの量の飲酒を推奨するものではありません。

※20歳未満の者の飲酒は法律で禁止されています(民法改正による成年年齢引き下げ後も飲酒は20歳からです)。

※妊娠中・授乳中の飲酒は控えましょう。妊娠中の飲酒は胎児性アルコール症候群を引き起こすリスクがあります。アルコールは授乳中の母乳に入り、乳児の発達を阻害します。



自分の飲酒量をチェックしましょう

お酒のラベルには、中に含まれるアルコールの度数が書かれています。

純アルコール量は、グラム(g)で表されます。5%のビールの中ビンまたはロング缶1本(500ml)に含まれている純アルコール量は、以下のように計算します。

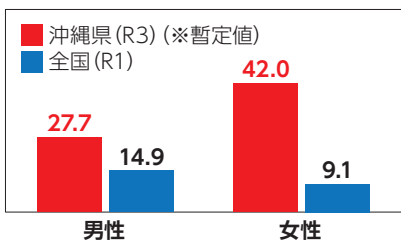
酒の量(ml)×度数または%/100×比重=純アルコール量(g)
例) 500(ml)×0.05×0.8=20(g)

最近ではラベルに純アルコール量を記載しているメーカーも多くなっています。ご自身の摂取している純アルコール量をチェックしましょう。各メーカーのホームページでも確認できます。

また、簡単に自分の飲酒量(純アルコール量)をチェックできる節酒カレンダーアプリの利用がオススメです。



生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている者の割合(%)



スマートフォン向けアプリ「節酒カレンダー」



※「健康おきなわ21(アルコールサイト)」へリンクします

問い合わせ

健康長寿課

電話:098-866-2209

FAX:098-866-2289

広告

県の動き 1



サッカーキャンプ&プロ野球キャンプ2023

沖縄県内では例年1月～2月にサッカー・プロ野球キャンプが実施されており、キャンプ地には多くのファンやメディアが訪れ、賑わいを生み出しています。

キャンプ期間中は受入市町村の特産品や球団との限定コラボレーショングッズの購入もできます。

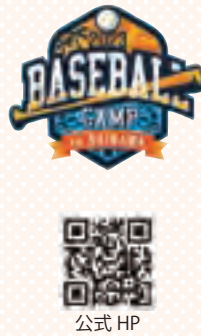
安全・安心にキャンプを楽しんで頂けるよう受入市町村と連携して準備を行っていますので、キャンプ地にお越し頂く皆様には基本的な感染防止対策にご協力をよろしくお願い致します。

※キャンプ地を訪問される際には、球団・クラブのHP、SNS等で感染防止対策等の最新情報をご確認ください。



1月からは、サッカーキャンプ!

2022年はJリーグ等17クラブが県内でキャンプを実施しました。キャンプ期間中は、トップ選手の卓越したプレーが観られる絶好の機会です。サッカーキャンプガイドブック等で情報発信していきますので、ぜひキャンプ地へ足をお運びください。



2月はプロ野球キャンプ!

2022年はNPB9球団が県内でキャンプを実施しました。県では今年もポータルサイト運用やガイドブック配布、キャンプ風景のSNS発信等様々な取組を行います。

キャンプ地の魅力をお楽しみ頂き、プロ野球沖縄キャンプを盛り上げていきましょう。

問い合わせ

スポーツ振興課 電話:098-866-2708 FAX:098-866-2729

県の動き 2

太陽光発電などの再エネ設備導入をお助けします!

再エネ設備を導入するメリットは?

再生可能エネルギー(太陽光発電、バイオマス発電、風力発電など)設備を導入すると電気代の節約や環境保全など様々なメリットがあります。

再エネ設備を導入するには?

県では、再生可能エネルギーなどのクリーンエネルギー導入拡大に向けた取組として、「沖縄県クリーンエネルギー導入ワンストップ相談窓口」を設置しました。

相談窓口では、再エネ設備等の導入を検討している事業者に対する支援や相談等を受け付けています。

再生可能エネルギー設備の導入メリット



電気料金の削減



災害時でも電気が使える



企業イメージの向上



CO2排出量削減



県ホームページ

お気軽に
お問合せください

沖縄県クリーンエネルギー導入
ワンストップ相談窓口

Tel.098-861-2180

受付時間: 平日10時～12時、13時～16時

一般財団法人南西地域産業
活性化センター (NIAC)内
那覇市久茂地3-15-9
アルテビルディング那覇2階
Mail. onestop@niac.or.jp

問い合わせ

産業政策課 電話:098-866-2330 FAX:098-866-2440

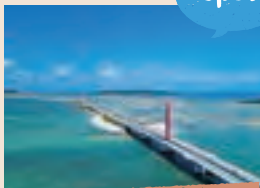
あの作品のロケ地へGO!

美ら島ロケ地めぐり

数多くの映画やドラマ作品でロケ地になっている沖縄。
ロケ地となった市町村の魅力を再発見しよう!!



Spot



海中道路

勝連半島から近隣離島に伸びる全長約5kmの県道。ドライブスポットとして人気。

Shop



うるマルシェ

うるま市を中心とした県内の農水畜産物の直売所。レストランや屋外フードコートも。

View



勝連城跡

15世紀ごろ、海外貿易により勝連に繁栄をもたらした阿麻利和が居城したとされる城跡。2000年にユネスコの世界遺産に登録されました。自然の断崖を利用し、難攻不落の城と言われており、頂上から太平洋が一望できる景勝地でもあります。

今回のロケ地作品



©2021
「ボーダレス アイランド」製作委員会

ボーダレスアイランド
(2022年)

沖縄と台湾の若者たちが偶然にも出会い、旧盆3日間に起こる不思議な出来事を描くファンタジックムービー。うるま市出身のバンド「HY」が主題歌を担当し、作品中にもうるま市が随所に登場します。

協力:OCVB
沖縄フィルムオフィス

☆うるま市のお土産



ぬちまーす

世界初の特許「常温瞬間空中結晶製塩法」で、海水を結晶化。モンドセレクションやギネスブックに認定されるなど、世界で認められた塩です。

また、世界遺産に登録されている勝連城跡などの史跡やエイサー、闘牛などの伝統文化が多く残り、今日まで大切に守られ、受け継がれています。

また、世界遺産に登録されている勝連城跡などの史跡やエイサー、闘牛などの伝統文化が多く残り、今日まで大切に守られ、受け継がれています。

沖縄本島中部の東海岸に位置するうるま市は、2005年に具志川市・石川市・勝連町・与那城町の2市2町の合併により誕生しました。珊瑚(さんご)の島という意味で、昔から沖縄を指す美称である「うるま」という名の通り、エメラルドブルーの海に面した風光明媚なまちです。

風光明媚な自然と
伝統・文化が残るまち

広告

沖縄県・福建省友好県省締結25周年!

沖縄県・福建省友好県省締結25周年記念式典

2022年、沖縄県と福建省は友好県省を締結して25周年の節目の年を迎えました。このことを記念し、11月25日、那覇市の福州園と福建省をオンラインで結び、沖縄県・福建省友好県省締結25周年記念式典を開催しました。

記念式典は、沖縄県では玉城知事、律桂軍(りつけいぐん)中国駐福岡総領事など約70名が出席し、福建省では、趙龍(ちょうりゅう)省長や郭寧寧(かくねいねい)副省長他、多くの来賓・関係者の出席の下、開催しました。

かぎやで風に始まり、来賓紹介、玉城知事や趙龍省長等の挨拶が行われました。また、友好県省締結25周年を記念して、双方の地酒(沖縄では「泡盛」、福建では「白酒」)の甕入れ式が行われた他、両県省による公費留学生の相互派遣に係る協議書の署名式が行われました。式典の最後には、沖縄県と福建省のエイサー団が共に「唐船ドーイ」の楽曲を演奏する、同時エイサー演奏が行われました。

この度の25周年記念式典において、沖縄県と福建省はこれまでの友好交流の歴史や意義を振り返り、将来に向かって交流促進、友好関係を一層深めていくことを確認しました。



式典でのエイサーの演奏



福建省式典会場の様子

沖縄県と福建省ってどんな歴史があるの?

中国の南東沿岸部に位置する福建省は、600年以上も昔から沖縄と交流がありました。当時の沖縄県は「琉球王国」として、中国を中心にアジア諸国との海外交易・交流を精力的に行い、発展を遂げました。

一方で琉球王国時代には、中国の皇帝の命を受けて福建省から琉球に渡り、久米村(現在的那覇市久米)に定住した「久米三十六姓」と呼ばれる職能集団が存在しました。このように、とりわけ地理的に近い琉球と福建省は古くからさかんに交流が行われていました。

友好県省締結の経緯

1992年、沖縄県は福建省と共同で、琉球の先人が歩いた「進貢の道」を辿る「中国大陸3,000キロ踏査行」を実施しました。この事業を機に、両県省において農業、水産業、建設業、商業貿易、文化・学術、衛生、環境等、各分野での交流を促進する気運が高まり、1994年に「第1回沖縄県・福建省サミット」がスタートし、2001年の第7回まで継続して開催されました。

これら幅広い分野における活発な交流を踏まえ、沖縄県と福建省は1997年9月に友好県省を締結しました。



式典での「甕入れ式」

問い合わせ

交流推進課 電話:098-866-2479 FAX:098-860-2960

美ら島沖繩

情報ひろば


2023年1月

新型コロナウイルスの感染状況により、情報ひろばに掲載しているイベント等が**中止・延期**になる場合があります。最新の情報は各問合せ先にご確認ください。

イベント

おきなわ花と食のフェスティバル 2023

- 日時 1月21日(土)・22日(日) 10時～17時
- 会場 奥武山公園ほか
- 問合せ 花と食のフェスティバル推進本部事務局

☎098-831-5565

 ホームページ


- 対象 保護者ならびに教職員等
- 日時 2月4日(土) 13時～15時
- 場所 オンライン開催
- 備考 要予約・定員80名

1月


日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月


日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

- 問合せ 沖縄県キャリアセンターHP
または
☎098-866-5465

 ホームページ

第92回文化講座


- 内容 二元青花大団子に描かれた元王朝第16代皇帝の皇子「地保奴」
- 日時 2月5日(日) 14時～15時20分
- 会場 県立埋蔵文化財センター
- 備考 要予約・定員66名
- 問合せ 県立埋蔵文化財センター
☎098-835-8752

 ホームページ

企画展「首里城京の内跡出土品展」

- 開催期間 1月17日(火)～3月5日(日)
- 会場 県立埋蔵文化財センター
- 費用 入場無料
- 問合せ 県立埋蔵文化財センターHP
または
☎098-835-8752

 ホームページ

復帰50周年沖縄音楽コンサート


民謡、ジャズ、ロックの県内アーティスト等によるコンサートを開催します。

- 日時 1月15日(日) 14時開演
- 会場 那覇文化芸術劇場なはーと
- 費用 入場無料
- 備考 要事前申込
- 問合せ 復帰50周年沖縄音楽コンサート事務局
☎098-988-5000

 ホームページ

令和5年度調理師試験

- 令和5年度から、調理師試験が4月実施に変わります。
- 試験日 4月27日(木)
 - 出願期間 2月13日(月)～17日(金)
 - 問合せ 受験者の住所地を管轄する保健所

危険物取扱者試験


- 試験日 2月19日(日)
- 出願期間 電子申請…1月3日(火)～15日(日) 書面申請…1月6日(金)～18日(水)
- 申込み 消防試験研究センター
沖縄県支部HP参照
- 問合せ 消防試験研究センター
沖縄県支部
☎098-941-5201

 ホームページ

消防設備士試験


- 試験日 3月5日(日)
- 出願期間 電子申請…1月17日(火)～28日(土) 書面申請…1月20日(金)～31日(火)
- 申込み 消防試験研究センター
沖縄県支部HP参照
- 問合せ 消防試験研究センター
沖縄県支部
☎098-941-5201

 ホームページ

県外学生寮入寮希望者募集

- 東京・大阪にある沖縄県学生寮への入寮生を募集しています。
- 対象 県内に住所を有する者の子弟で県外大学等に在学または進学予定者
 - 申込期間 1月4日(水)～31日(火)
 - 問合せ (公財)沖縄県国際交流・人材育成財団
☎098-942-9212

 ホームページ

女性求職者の研修受講生募集

- 就職に繋げるセミナー、座学研修、職場訓練を実施し、それぞれの状況に応じた就職支援を行っています。
- 対象 県内在住の女性求職者 (ひとり親の方を含む)
 - 募集期間 2月28日(火)
 - 備考 託児サービス無料
 - 問合せ (株)琉球新報開発(委託事業者)
☎098-865-5270

 ホームページ

奨学金返還支援事業

従業員の奨学金返還支援に取り組む県内中小企業に対して、正社員1人につき年間最大9万円を補助します。

●申請期間 〓2月28日(火)

●問合せ 産業政策課

☎098-8666-2330



ホームページ

お知らせ

調理師業務従事者届

令和4年度は、調理師業務従事者届の届出年です。

●届出期間 1月4日(水)〜15日(日)

●受付場所 勤務地を管轄する保健所

●問合せ 衛生業務課

☎098-8666-2055



ホームページ

医師・歯科医師・薬剤師届出

令和4年度は、医師、歯科医師、薬剤師の届出票の提出年です。

●届出期間 〓1月16日(月)

●問合せ 保健医療総務課

☎098-8666-2169



ホームページ

歯科衛生士、技工士の届出

令和4年度は、歯科衛生士、歯科技工士の届出票の提出年です。

●届出期間 〓1月16日(月)

●問合せ 保健医療総務課

☎098-8666-2169



ホームページ

マイナンバーカードと健康保険証の一体化Q&A

デジタル庁ウェブサイトに、「マイナンバーカードと健康保険証との一体化」に関する質問への回答が掲載されています。

●問合せ マイナンバー総合

フリーダイヤル

☎0120-95-0178



ホームページ

経営課題解決に必要な人材確保を支援します

専門スタッフの個別相談により、企業の即戦力となる人材のマッチング支援を行います。

●費用 相談無料

●問合せ 沖縄県プロフェッショナル人材戦略拠点(沖縄県産業振興公社内)

☎098-859-6237



ホームページ

はたらく人の笑顔のために

県労働委員会では、労働者個人または労働組合と会社との間で起きた労働条件などに関するトラブルについて、中立・公平な立場から無料で解決のお手伝いを行っています。申請は、労働者個人、労働組合、会社のどちらからでもできます。

●問合せ 県労働委員会HPまたは、

☎098-8666-2551



ホームページ

生活保護制度

生活保護は、最低生活の保障と自立の助長を図ることを目的として、困窮の程度に応じ、必要な保護を行う制度です。また、生活保護の申請は国民の権利です。生活保護を必要とする可能性はごなたにでもあるものですので、ためらわずにお住まいの地域の福祉事務所までご相談ください。

●問合せ お住まいの地域の福祉事務所



ホームページ



相談窓口一覧

新型コロナワクチン

県及び各市町村では、新型コロナワクチンの接種を実施しています。重症化予防等の観点から、早期のワクチン接種のご検討をお願いします。

県が設置している会場で接種する方

●使用ワクチン

モデルナ(オミクロン株対応): 3回目から5回目
ノバックス: 1回目から5回目

●問合せ/電話予約コールセンター

☎098-943-2993(予約専用)
(受付時間10:00~17:00)



WEB予約

お住まいの市町村で接種する方



各市町村の
問合せ先一覧

●問合せ/

お住まいの市町村に
確認してください。

**電力・ガス・食料品等
価格高騰緊急支援給付金**

「令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯」や「令和4年1月以降の収入が減少し、世帯全員が『住民税非課税相当』の収入となった世帯(家計急変世帯)」に対して、緊急支援給付金(1世帯あたり5万円)が支給されます。支給には、お住まいの市町村での手続きが必要です。

確認書及び申請書の提出期限は原則

令和5年1月31日まで

提出期限はお住まいの市町村によって異なります。

問合せ

お住まいの市町村の窓口



**生活困窮者
住居確保給付金**

新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を踏まえた特例として、生活困窮者住居確保給付金の支給が終了した方への3か月間の再支給が可能となっています。

本特例の申請期限は、

令和5年3月31日まで

問合せ

お住まいの市町村を管轄する
自立相談支援機関



**おきなわ物価高
対策支援金**

新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原油価格・物価高騰の影響を受けた事業者を対象に支援金を支給します。

申請期限は、

令和5年1月13日まで

問合せ

おきなわ物価高対策支援金相談窓口
☎098-901-2151



離島フェア2022

名品にちむどんどん 発見!ときめく島の推し

今年で34回目を迎える離島フェアは、新型コロナウイルス感染防止対策を行い、イーアス沖縄豊崎とリウボウストアで開催します。各店舗では、島々の魅力あふれる特産品の店頭販売を行いますので、皆さま、ぜひ足をお運びください。

また、公式HPでは特産品の紹介や販売、各離島市町村の最新情報と伝統芸能などの発信を行います。島々の豊かな自然や独自の文化をお楽しみいただけます。多くの皆さまのアクセスをお待ちしております。



店頭販売

イーアス沖縄豊崎 催事場

雑貨、工芸品などの商品中心(予定) **4日間**
1月19日(木)~1月22日(日)

リウボウストア 本島内12店舗 (泉崎店除く)那覇7店舗、浦添3店舗、 豊見城1店舗、宜野湾1店舗

生鮮食品・加工食品などの商品中心(予定) **6日間**
1月24日(火)~1月29日(日) 予定

オンライン販売

1月19日(木)~2月24日(金) 予定 **37日間**

公式HPでの主なイベント

- ・離島市町村情報の発信
- ・各島々の伝統芸能による島の魅力発信及び動画の公開
- ・各種表彰(島おこし奨励賞・優良特産品・絵画コンクール)など



公式HP

復帰50周年記念特別番組

- ・離島フェアの歩みで見る離島の発展『まるごと離島フェア2022』(仮)
- ・1月21日(土) 10時30分~11時30分、QABにて放送予定

お問い合わせ

離島フェア2022開催実行委員会事務局
TEL:098-963-8191 FAX:098-871-2011
<https://okinawa-ritoufair.jp/> ※公式HPは2023年1月19日(木)より公開予定

問い合わせ

地域・離島課 電話:098-866-2370 FAX:098-866-2068

広告

美ら島沖縄
読者プレゼント
アンケートに答えて県産品を当てよう!

アンケート

- Q1 今号をどこで手に入れましたか。または何でご覧になりましたか?
- Q2 今号の「美ら島沖縄」で面白かったページは何ですか? またその理由は?
- Q3 今号の「美ら島沖縄」で役立ったページは?
- Q4 「美ら島沖縄」で取り上げてほしい内容は何ですか?
- Q5 「美ら島沖縄」に関する率直なご意見、ご感想があればお聞かせください。

応募締切 **2023年1月31日(火)** 必着

美ら島沖縄・うまんちゅひろばのアンケートにお答えいただいた方から抽選で、**毎月10名様に県産品をプレゼント!**



黄金茶屋
黄金フィナンシェ

うるま市伊計島の特産品「黄金芋」を使用した黄金茶屋オリジナルのフィナンシェ。しっとりふんわり食感でお土産にもぴったり。

商品に関する問い合わせ 提供/黄金茶屋
TEL.080-9242-9604

応募方法 ①上記アンケートへの回答 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢
⑥電話番号を必ずお書きのうえ、下記の宛先までご応募ください。

宛先 ハガキ/〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 広報課あて
FAX/098-866-2467 電子メール:kouhou@pref.okinawa.lg.jp

10名様 ※「1月号プレゼント係」と明記ください。
抽選の上、プレゼントを差し上げます。
■プレゼントの発送をもって発表と代えさせていただきます。

広報課から1月のお知らせ

県政広報テレビ番組
「うまんちゅひろば」
毎週土曜日・日曜日

- 琉球放送 (RBC) 土 12:58~13:03
- 沖縄テレビ (OTV) 日 8:25~8:30
- 1月 7日・8日 / おきなわ花と食のフェスティバル2023
- 1月 14日・15日 / 沖縄県・福建省 友好県省締結25周年
- 1月 21日・22日 / おきなわ工芸の杜
- 1月 28日・29日 / 鉄軌道導入に向けた機運醸成の取組

「うまんちゅひろば」はYouTubeでもご覧いただけます。

ラジオ 県民室 県政広報ラジオ番組
「ラジオ県民室」
毎週月曜日~金曜日

- ラジオ沖縄(864KHz) 11:50 ~ 11:55
- RBCiラジオ(738KHz)11:55 ~ 12:00
- FM 沖縄(87.3MHz) 12:55 ~ 13:00

自治体広報紙配信「マチイロ」
自治体広報紙配信スマートフォン用アプリ「マチイロ」に「美ら島沖縄」を掲載しています。「マチイロ」サイト(外部サイトリンク)から専用アプリをダウンロードしてください。

県政出前講座

県政出前講座
実施中!

現在、106テーマの講座を提供中! 県の職員が講師として出向きます。詳しくはホームページをご覧ください。

読者の声

沖縄復帰50年を振り返る 沖縄あやたん
かんやたん
沖縄尚学の優勝はTVで観ていたので、とても懐かしくなりました。もう20年以上前だと思うと、時代を感じます。(与那原町)
福岡の離れた地でも、沖縄サミットは最初の宮崎から沖縄になり嬉しかったです。(福岡県)
県の動き2:日本初の国立自然史博物館を沖縄に!

沖縄に国立自然史博物館が誘致されていることを初めて知りました。身近にある沖縄に、ロンドンと肩を並べる博物館が出来ることを楽しみにしています!(福岡県)
県の動き3:沖縄の国民健康保険は50年
メタボリックシンドローム該当者割合の表ですが車でdoor to doorスタイルの沖縄がワーストなのも納得です。そして、出身地の静岡県が最下位なのも「ドヤ顔」です(笑)(沖縄市)

特集:11月は「児童虐待防止推進月間」!
特に児童虐待相談対応件数の年次推移について、恐らくここ数年の子どもの貧困対策に関連し、各種政策によって沖縄県内の子どもたちの実態が浮き彫りになったことと思いますが、逆にいえばこれまで、見過ごされた件数があまりに多いことを指し示すもののような気がします。(那覇市)

広告